

多良木町訪問団のみなさん 南幌町へようこそ！

8年目となる児童交流事業！今年度も昨年7月に南幌町の児童10名が多良木町を訪問し、民泊など、現地の児童と交流を行いました。

そして、2月3日から4日間の日程で内田校長（多良木小）を団長とした多良木町児童10名の訪問団が本町を訪れ、夏の訪問の恩返しに北海道の冬を満喫してもらいました！

姉妹町多良木町との児童交流事業



1日目（2月3日）



半年ぶりに、多良木町訪問団とスポーツセンターでご対面。皆、再会をとても楽しみに待っていました！
冬まつり前夜祭のキャンドル点灯式に参加した後、歓迎レセプション会場のビュローに移動しました。



歓迎レセプションでは両町の挨拶、多良木町の紹介などが行われ、その後各民泊家庭に向かいました。



① 歓迎の言葉

鈴木 雅君（南幌小）

② 訪問の言葉

中村実紅さん（多良木小）

③ 多良木町の紹介

三笠颯太君（多良木小）

青木南朋君（久米小）

西 倭和君（黒肥地小）

2日目 (2月4日)



夕食は、ぼろろでお母さん達が準備した「南幌ママズビュッフェ」。美味しい料理をありがとうございました！



札幌時計台やテレビ塔、さっぽろ雪まつりなどを見学。みんなは仲良く楽しそうに見学していました。

3日目 (2月5日)



南幌小学校の教室で給食を食べた後、多良木町訪問団と南幌小学校全児童がゲームなどで交流しました。



北広島クラッセスノーパークでのスキー体験。指導を受けて、あつという間に滑れるようになり、後半はみんなと一緒に滑りました。



最後の夜は、保護者も交えた交流タイム。クイズやゲームなどで楽しく過ごしました。



青年団体協議会にご協力いただき、ぼろろグラウンドでスノーモービルやバナナボートに乗り、冬を楽しみました。

4日目 (2月6日)



お別れの言葉
①武差菜月さん (南幌小)
②竹中煌竜君 (多良木小)

あつという間に最後の日。南幌小学校でお別れ会が行われました。最後はみんなで記念撮影。

今年もまた、新たな絆が生まれました。
この交流が続いて、これからもたくさんさんの絆が生まれることでしょう。

